

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 5月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 43 号 2017 年 5 月 10 日

5 月例会は 5 月 17 日(水)午後 7 時～9 時

受付(市民遺産研究会)は視聴覚教室(4号館1階)で行います。インフォメーション(連絡事項)等を、最初に行いますので、受付後午後7時迄視聴覚教室に待機してください。

市民遺産研究会(4401 教室):

1. 遠賀川流域の自然・文化・歴史に関する活動についての企画
2. 筑豊に残る各種遺産(有形/無形の文化・産業など)についての企画

古代のロマンに酔う研究会

1. 「古代祭～ヒミコを捜そう～」実行委員会について
2. 遠賀川流域の古代の姿についての学習と情報交換について

飯塚(中心市街地)このままで委員会

5 月 22 日(月)午後 7 時 15 分～ 市民交流プラザ(あいタウン2F)

1. 長谷川ゼミについて
2. 伝右衛門邸からのお食事マップについて
3. その他フリートーク

住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

つかこうへいと筑豊研究会

5 月は休会です。次回例会 6 月 18 日(日) 13:30～ 嘉麻市善照寺

情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

1. ウェブサイトの構成を理解
2. Facebook ページについての準備・調査
3. 地域づくりセンターの構成を議論

学生ビジネス研究会

1. コーヒープロジェクト活動の企画
2. コーヒーやフェアトレードの販売や値段設定についての勉強

第30期筑豊ゼミがスタート!

4月19日、第30期筑豊ゼミ開講式が行われ、住民主体の5つの研究会(内2つは個人会員が運営、3つは団体会員が運営)、学生主体の2つの研究会と、7つの研究会がスタートしました。第30期運営委員会主税事務局長の挨拶、開式の辞に引き続き、井原徹学部長と小野正行NPO法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター理事長からご祝辞を頂きました。

各研究会の内容がそれぞれの研究会長から紹介された後、各研究会に分かれて、今後の活動方針等が話し合われました。

第30期筑豊ゼミ開講にあたって

祝辞 近畿大学産業理工学部 学部長 井原 徹



近畿大学産業理工学部が飯塚に設置され昨年度で50年周年となりました。そして学部設置後の20年には皆様に地域の大学として認められ、筑豊ゼミが生まれました。早くも30年が経過し、次世代、さらには3世代にわたる方も参加し始めました。継続的学習は強力な力となります。ゼミという形式は共同学習の場ではありますが、筑豊ゼミは、問題意識の共有から解決、技術の伝承、さらには次の開発と展望の道を進まれたのではないのでしょうか。これら新たな課題へ取り組む姿勢は、必ずや明日の地域を築く礎になると思います。

筑豊ゼミに参加される皆さんが、地域の明日を夢に、多様な分野において、地道な研究をもとにしながらも闊達な意見交換の出来る場として、今後とも発展することを期待しております。

祝辞 NPO法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 理事長 小野 正行



筑豊ゼミ30期の開講、おめでとうございます。

ご承知のように、筑豊ゼミは、地域の方々の要請で、昭和63年4月に開講されてから今期で、30年を迎えることになりました。筑豊ゼミの25周年を転機に、菊川運営委員長により新たな視点で「住学協同への実験」を目指して再出発をし、地域の方や大学の先生を講師に迎えての地域づくりセミナーを開講するなどして、今日に至っております。

しかし、筑豊地域づくりセンター会員の高齢化が進み、筑豊ゼミの継続のためには若い会員の加入と育成が差し迫った課題となっており、筑豊ゼミのさらなる発展のためには、地域と大学の連携の在り方を再考する必要があるのではと考えております。

来期の筑豊ゼミの運営については、近年、地域貢献も大学の役目になっておりますので、井原学部長と相談をしまして、今まで以上に地域に貢献できる筑豊ゼミになるように運営方法を変えたいと思っております。勿論、理事やゼミ生の皆さんのご意見も反映したものにいたします。

今期の第一回の地域づくりセミナーは、近畿大学の犬箸純也教授に「葦ペン画家の諸藤浩之作品」の魅力についての講演を計画したいと考えております。

最後になりましたが、30期ゼミ生の皆さんの研鑽を期待しまして挨拶とします。

第30期筑豊ゼミが目指すもの

第30期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

26期から始めた「研究会」活動も5年目を迎えました。

30期は、個人会員中心の研究会が2つ、団体会員が中心となる研究会が3つと、個人会員を中心としたこれまでの活動から団体会員を中心とした活動へと、大きく様変わりしつつあります。

また、近畿大学の先生方との連携も活発になり、30年前の筑豊ゼミ創設時を思い起こさせます。学生主体の研究会の2つとなり、中心となって活動する学生さんも育ってきました。

今年は30周年記念事業も企画されており、創設時のキーワードであった「住学協働への実験」を改めて、見つめなおす良い機会ではないかと思えます。

第29期「筑豊ゼミ」の概要

1. 場 所 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部
2. 期 間 平成28年4月～平成29年3月
3. 会 費 正会員 5,000円(年間) 学生会員 500円(卒業まで)
4. 研究会

- ・「筑豊ゼミ・市民遺産研究会」 会長 白神精一 顧問 長弘雄次
- ・「古代のロマンに酔う研究会～遠賀川上流古代祭・ヒミコを捜そう～」 会長 藤江文雄
- ・「飯塚(中心市街地)このままで委員会」 委員長 縄田 真照
- ・「住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会」 会長 六谷 拓也
- ・「つかこうへいと筑豊研究会」 会長 池田 静子
- ・「情報発信/データデザイン研究会」 会長 安藤 アドバイザー 戒田高康先生
- ・「学生ビジネス研究会」 会長 桑野 知良 アドバイザー 長谷川直樹先生

5. 新たな「研究会」を募集

皆さんの思いを実現する「研究会」を創ってみませんか。

運営委員長 菊川 清、および 事務局長 主税洋三 が 何時でもご相談に応じます。

(運営委員長、事務局長の携帯番号およびe-mail アドレスは末尾に記載しています。)

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

30 期も研究主題に「遠賀川」を掲げ、国土交通省遠賀川河川事務所ホームページの他、香月靖晴さんの「遠賀川-流域の文化誌」など各種資料を活用しながら継続調査していく予定です。また、100年の時を経ても、今なお稼働中の明治日本の産業革命遺産「遠賀川水源地ポンプ室」や「河口の芦屋町」まで、どっぷりと遠賀川に浸かっていたいと思っています。

なお、福岡県と遠賀川流域の自治体(中間市・遠賀郡、直方市・宮若市・鞍手郡、飯塚市・嘉麻市・嘉穂郡、田川市・田川郡)が連携して推進しているプロジェクトを意識した取り組みも考えたい。

地域の無形文化遺産、小・中学校校歌については、29期、ゼミ生の山下末廣さんの努力により、飯塚市・嘉麻市・桂川町の小学校 32 校の校歌が集録され、「筑豊無形文化遺産・校歌探訪(小学校編)」として、筑豊ゼミホームページ(<http://chikuzemi.com/?p=2837>)に公開いたしました。

今後、「中学校編」、「廃校編」を加えた「校歌探訪」3部作として、完成させていく予定です。

古代のロマンに酔う研究会

～遠賀川上流古代祭～ヒミコを捜そう～

会長 藤江 文雄

活動方針

「遠賀川上流古代祭～ヒミコを捜そう～」の企画立案

目的 (歴史と文化を持たない地域は疲弊し国は滅ぶ)

- ① 遠賀川流域は日本の黎明期を支え、古代文化が栄えた地域であることを全国的に広める。
- ② 学術的な学習を基盤にして、住民の豊かなイメージを膨らませ、邪馬台国や卑弥呼を通して当地域が持つ潜在的な可能性への関心を喚起する。
- ③ 地域の古代の文化を掘り起こし繋げて、地域の蘇生・創生・活性化を図る。
- ④ 祭りを実施し、かつ、継続することにより、地域の子ども達や住民が、地域に対する誇りを持ち、地域への帰属意識、郷土愛、帰郷意識を高める。

飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

30期 第1回 4月24日(月) 19時15分 市民交流プラザ 出席者8名

1. 筑豊ゼミ修了式・開講式の報告

・前年度のまとめ報告書を見ながらのおさらい(別紙)

2. その他フリートーク

・伝右衛門郎からのお食事マップを近日に追加コピーするのはいいが、マップを見てお店に来た人がどれだけいるのかを調べないといけない。

・「つかこうへいと筑豊研究会」の池田氏より、つか氏の実家が伊川にあるそうだが、どの辺か不動産業の人に聞いてほしいとの打診あり。→せき損センターから団地に上がる道にあるとのこと。住所も検索出来たので、後日、付近の住民に尋ねてみる。新飯塚につか氏のお兄さんが喫茶店をしていたという情報は、新飯塚の第一不動産に聞いてはどうか。

・2月20日の「コンパクトなまちづくりセミナー」で聞いた宮崎県日南市の油津商店街に視察に行きたい。

問い合わせ先：縄田真照 TEL 0948-22-0684（履物の縄田）FAX 0948-22-0970

e-mail: m-nawata@blue.ocn.ne.jp

住み続けたいまち・住んでみたいまち～

勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

建築士会会員、近畿大学教員・学生および地域の方々が連携して、まちづくりの視点から私たちのまち「飯塚」が住み続けたいまち・住んでみたいまちとなっていくよう語り合い、研究し、そして提案していくことを目標としています。

第30期からは、飯塚を「魅力的で美しいまち」としていくことを長期的な目標に「景観」について考えていきます。

「まちの美しさとは」どんなものなのか？、建物と街の景観の関係性は？、などから景観のことを改めて考え、10月には幸袋地区の街歩きを行い実際のまちを見ても予定しています。

景観を再認識することで、普段見ているまちも「違う風景」に見えてくるかも知れませんよ！？

皆様もいっしょにこの感覚を感じてみませんか。

つかこうへいと筑豊研究会

会長 池田 静子

日本の演劇界の風雲児といわれた劇作家・つかこうへいは、筑豊は嘉麻市の出身です。

研究会では、つか氏が多感な青春時代を過ごした筑豊を見直し、劇作家・脚本家・小説家として活躍したつか氏の偉業を再確認、活動の原点が筑豊にあり育まれたことを再認識したいと思います。

30期「つかこうへいと筑豊研究会」計画表（開催時間はすべて 13:30～15:30）8月は休会

定例会 日時	予定内容	会場
6月18日(日)	映画『蒲田行進曲』(DVD)鑑賞	嘉麻市善照寺
7月10日(月)	8回目の命日(すかぶら忌)	嘉麻市善照寺
10月15日(日)	つか作品を読んで感想を語り合う	嘉麻市善照寺
12月17日(日)	「つかこうへいよみがえる伝説の舞台」(DVD)鑑賞	嘉麻市善照寺
2018年2月18日(日)	つか氏の同期生を囲んで(予定)	嘉麻市善照寺
4月15日(日)	つか作品を読んで感想を語り合う	嘉麻市善照寺

* 内容や場所が変更になることもあります。

情報発信/データデザイン研究会

会長 桑野 知良

活動方針

1. 筑豊ゼミ、筑豊地域づくりセンターのウェブサイトの保守・管理

これまでと同様に毎月の研究会報のアップロード、開催行事の告知などの更新・管理作業を行うと同時に、ゼミ内外からの意見を反映して常に機能改善に取り組む。また、後継する研究員のために、ディレクトリ構造をわかりやすくし、マニュアルを作成する。

2. 筑豊地域づくりセンターのサイトのリニューアル

昨年からウェブサイトの改善のために Wordpress を用いてリニューアルを行っている。今期もデザイン性・機能性を重視したウェブサイトの作成を目指す。またスマートフォンを利用するユーザのためにも、作成するウェブサイトはレスポンシブ Web デザイン(画面のサイズに合わせて最適なレイアウトを表示する)のものにする。

3. ウェブサイトの知名度の向上

より地域の皆様に親しみを持ってもらえるよう、そして地域の皆様だけでなくより多くの方に、地域の活動などを広報するために、まずウェブサイトの認知度を高める必要がある。よって検索エンジンの上に筑豊ゼミ、筑豊地域づくりセンターのウェブサイトがヒットするように SEO 対策を行い、アクセス向上を目指す。

学生ビジネス研究会

会長 安藤旭信

今年は

- 6月までには価格の決定とパッケージ、デザインの決定の完了。
- 6月には事務に学内での販売の許可をもらい、うまいけば売店などにもおいてもらう。
- 7月には帰省する学生や先生方、さらにはオープンキャンパスに来てくれた方々がお土産として持って帰れるようにする。

ここまでが明確にしている目標です。

今年はその月ごとにノルマや目標を決め、やることを明確にして行動していきたいと思っています。

今年の予定:

- 夜市やその他イベントへの参加
- イベント参加のための企画作り
- 人員募集の声かけ、チラシ作り
- 全国の近大へ売り込み
- 近代コミュニティファームでは大豆を中心に活動し、今までお世話になった人達とも協力していく。

目標としては

- 目に見える活動をする。
- 行った行動や経験、お金の管理などをしっかりと記録し、反省材料や成長のきっかけとし、さらに自分達の後輩の道しるべとなるようなものを残す。

英彦山の初夏 (5月7日:シャクナゲが散り始め、つつじは満開、藤はこれから・・・)



情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

平成 29 年度 田川市石炭・歴史博物館リニュアル記念企画原画展

ユネスコへの 27 枚 [世界記憶遺産の意義と課題]

日時：4 月 29 日(土/祝) ～ 5 月 28 日(日) 9:30～17:30

開催場所：田川市石炭・歴史博物館(田川市大字伊田 2734-1) ☎0947-44-5745

ユネスコ記憶遺産に登録された「山本作兵衛コレクション」を適切な環境で保管・展示を行うために大規模な改修工事を実施しました。リニュアル再オープンを記念して、「山本作兵衛コレクション」炭鉱記録画の原画 27 点を特別公開いたします。

<http://mt.creative-j.jp/spots/wp-content/uploads/sites/2/2017/04/sekitan-renewal.pdf>

直方市石炭記念館

春の企画展 直方救護練習所物語

日時：4 月 11 日(火)～ 6 月 25 日(日)

かつての炭坑町に今も暮らす人、当時の様子などを紹介します。

炭鉱災害発生時の被災者救出並びに、復旧作業を行う目的で石渡信太郎氏により創設された救護隊、その練習のために建設された施設を紹介します。

<http://yumenity.jp/sekitan/>

糸田祇園山笠

日時：5 月 13 日(土) ～ 14 日(日)

300 年以上続く伝統行事で、毎年5月第2土・日曜日に行われます。各地区が高さ最大で9メートル・重さ2トン以上の飾り山笠を担ぎ、町内を練り歩く勇壮な祭りです。

<http://tagawa-net.jp/s/event/itodayamakasa/>

第6回～みんなでつなごう～青空フェスタ

日時:5月13日(土)～14日(日) 10:00～17:00

場所:山田生涯学習館および交流広場(生涯学習館と図書館の間の広場)

<http://www.e-kama.net/files/65ec656191916364f6f6af4326fa8bf7.pdf>

<http://www.e-kama.net/files/7790390a20fad8f5cb314be56e9a114b.pdf>

2017 馬見山山開き

日時:5月14日(日) 12:00～式典

昨年度、**日本山岳遺産**に認定された**嘉穂アルプス**に山シーズン到来!

初めての方は道案内します! **9時**に**馬見キャンプ場**上駐車場を出発!

<http://www.e-kama.net/files/5f5a7cdf3761e6e977959020e5a39fd5.jpg>

第23回 筑前人形感謝祭

日時:5月14日(日) 10:00～11:00(受付)11:00～12:00(祭典)

場所:曩祖八幡宮(飯塚市宮町 2-3) TEL 0948-22-0511

長年愛用した人形やぬいぐるみに別れを告げて供養する「筑前人形感謝祭」は、5月第2日曜に飯塚市宮町の曩祖(のうそ)八幡宮で行われます。お子様の成長や環境の変化により、お役目を果たした『お人形さん』に感謝を捧げ、清めの祓いを行なった後お焚き上げを行ないます。

<http://www.kankou-iizuka.jp/events/202>

第33回 飯塚国際車いすテニス大会

日時:5月16日(火)～21日(日)

【メイン会場】・筑豊ハイツテニスコート ☎0948-82-0240 筑豊緑地テニスコート ☎0948-82-1023

住所:〒820-0115 福岡県飯塚市仁保 8-30(ハイツ) 同市仁保 8-25(緑地)

国際テニス連盟(ITF)から全米オープンなど世界四大会に次ぐスーパーシリーズ(SS)に格付けされているアジア最高峰の車いすテニス大会です。

身体障害者間のスポーツの交流、相互理解を深めるための意義のある国際交流の場となっています。すべてがボランティアによって運営されています。

<http://www.kankou-iizuka.jp/events/198>

飯塚商店街 5月のイベント情報

●第8回 ～得する街のゼミナール～いっづかまちゼミ

日時: 5月9日(火)～6月19日(月)

開催場所: 飯塚市中心商店街界隈の参加店

まちゼミとは、お店の店主やスタッフが講師役となって、お客様に役立つ専門知識や技術を無料で教えるものです。ゼミといっても内容は簡単なものばかりですので、お気軽にご参加下さい！

詳しくは、飯塚市報折込チラシや参加店、商店街各所に置いているチラシをご覧ください。お問い合わせは(株)まちづくり飯塚 TEL0948-29-8221

●筑豊B1ミュージックフェスティバル2017「まちなか音楽ステージ」

日時:5月14日(日) 11:00～13:30

開催場所:本町旧福銀ATM跡

出演:かぐやのおやじ・Hiro(ヒロ)・メルバンド・ニシダーズ

日時:5月21日(日)11:00～12:50

開催場所:東町三叉路

出演:竹鼓三(タケコサン)・7(セブン)ノート、ジャズオーケストラ メルバンド

日時:5月28日(日)11:00～13:30

開催場所:東町三叉路

出演:一六荘・竹鼓三・Candy・The Joints

日時:6月4日(日) 11:00～12:50

開催場所:本町旧福銀ATM跡

出演:RED COATS・ニシダーズ・ジャズ フラッグ

筑豊地域で活動するアマチュアミュージシャンが集う「筑豊B1ミュージックフェスティバル」の9月16日(土)・17日(日)の本番公演前に、まちなかで演奏を行いますので、是非ご参加下さい。

●第75回 いっづか商店街ツアー参加者募集

日時:5月23日(火)13時～15時

開催場所:飯塚商店街界隈 参加費:無料 募集人数:10名(申込み多数の場合は抽選)

「お店は知っているけど入ったことがない」「知らない店には一人じゃ入りにくい」など、行ってみたい店はあるけど、きっかけがなくてそのままになっていませんか？ 商店街ツアーに参加すればみんなで行くので、気兼ねなくお店を見て回れます。お気軽にご参加下さい。

お申込み・お問い合わせ 飯塚商工会議所 TEL 0948-22-1007

川 渡 り 神 幸 祭

日時:5月20日(土)～21日(日)

場所・スケジュール:彦山川周辺(福岡県田川市大字伊田)

https://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/kiji00344/3_44_2051_up_2ka38umy.pdf

https://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/kiji00344/3_44_2052_up_zcechhny.pdf

福岡県五大祭りの一つに数えられ、福岡県指定無形民俗文化財第1号に登録されている風治八幡宮の「川渡り神幸祭」。450年以上も続く歴史と伝統を誇る祭礼です。

第52回 英彦山 山開き

日時:5月28日(日) 添田町大字英彦山 英彦山上宮

夏山シーズンの始まりを告げる英彦山山開き。祈願祭後に上宮と奉幣殿で記念手拭いの配布を予定しています。前日には前夜祭も開催されますので、ぜひご参加下さい。

第28期 女流王将戦5番勝負第3局前夜祭

日時:5月30日(火) 18:00～ 場所:のがみプレジデントホテル(飯塚市新立岩12番37号)

料金:一般 5,000円、小中学生 1,000円

第28期女流王位戦5番勝負の第3局が5月31日、旧伊藤伝右衛門邸にて開催されます。それに先立ち、里見香奈女流王位と伊藤沙恵女流二段を歓迎する前夜祭が開催されます。

<http://www.kankou-iizuka.jp/events/203>

第22回 内野宿ほたるを見る会

日時:6月3日(土) 18:00～ 場所:内野宿長崎屋

恒例のほたるを見る会を開催します。午後3時より希望者には蛍カゴ作りを体験していただきます。麦わらを使って蛍を入れるカゴを編んでみませんか。場所は内野宿長崎屋にて。お誘いあわせのうえ、ぜひどうぞ。皆様のお越しをお待ちしております。

お問合せ:0948-72-5581(長崎屋)

発行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第30期筑豊ゼミ

責任者: 第30期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者: 第30期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所: 〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)